

LINE登録特典 体験レッスン台本ミニ版

オンラインで日本語を教えてみたいけれど、最初の体験レッスンだけでも何をどう進めればいいのか分からない。

このミニ版は、そんなときにまず1回分を組みやすくするための無料特典です。

このミニ版でできること

- 体験レッスン40-50分の流れをつかむ
- 最初に聞く質問を3-5個に絞る
- A1-A2向けのプチレッスンを1つ入れる
- 体験後の継続案内をやわらかく伝える

40-50分の基本の流れ

- オープニング 5分
- ヒアリング 10分
- ミニレベル確認 10-15分
- プチレッスン 10-15分
- フィードバックと次回案内 5分

最初にそのまま使いやすい一言

- 今日は体験レッスンです。最初に目標や今のレベルをうかがってから、短いレッスンを一緒にやってみます。
- 緊張しなくて大丈夫です。分からないときはゆっくりで大丈夫です。
- 最後に、今後の進め方も簡単にご案内します。

ヒアリングで聞くこと

- どうして日本語を勉強していますか

- 何をいちばん練習したいですか
- いつ日本語を使いますか
- これまでどんな勉強をしましたか

プチレッスンの入れ方

- A1: 自己紹介、好きなもの、予定
- A2: 週末、町紹介、相談

1回目は、テーマを1つに絞るほうがうまくいきやすいです。全部を教えるより、「今日はここまで話せた」という実感を作ることを優先してください。

体験後の継続案内の例

今日はありがとうございました。

話そうとする力がしっかりあり、特に --

の点がよかったです。

これからは、 --

を少しずつ伸ばしていくと、もっと自然に話しやすくなります。

ご希望があれば、次回からの進め方もご案内します。

もっとしっかり整えたい人へ

この無料特典は、体験レッスン1回分だけを軽く組むためのミニ版です。

もし

- レベル確認
- A1-B2 の教材選び
- 生徒管理
- 予約、料金案内、継続提案

までまとめて整えたい場合は、フリーランス日本語教師スターターキット を見ると、そのまま次の準備につなげやすいです。

<https://ajimu.base.shop/items/144883943>

本資料は、AIによる文章作成を補助するためのテンプレートです。法律、税務、医療などの専門判断を置き換えるものではありません。送信前には、必ずご自身の言葉で内容を確認してください。